

刷数	該当頁	訂正箇所	誤	正	掲載
1・2刷	27	10行目	organ at risk: OR	organs at risk: OAR	2020年8月20日
1・2刷	30	12行目	②組織内照射：組織内照射、腔内照射、表面照射	②密封小線源治療：組織内照射、腔内照射、表面照射	2020年8月20日
1・2刷	31	19行目	組織内照射は照射方法により腔内照射、表面照射に分けられる	密封小線源治療 は照射方法により 組織内照射 、腔内照射、表面照射に分けられる	2020年8月20日
1・2刷	31	下から6行目	近年はホウ素中性子捕獲療法・・・移行してきている。	近年はホウ素中性子 捕捉療法 ・・・ (移動) 同一ページ内の17行目「定位照射、IMRT (中略)」といわれる。の次の行に移動	2020年8月20日
1・2刷	37	15行目	inverse square law: IVL	inverse square law: ISL	2020年8月20日
1・2刷	38	Memoの1行目	IVL	ISL	2020年8月20日
1・2刷	40	14行目	IVL	ISL	2020年8月20日
1・2刷	46	1行目	第2半価層 = 2xh、第3半価層 = 3xh、・・・	第2半価層は第1半価層を通過してきたビームを50%にする厚さである。同様に第3半価層は2半価層の厚さを通してきたビームを50%にする厚さである。光子のエネルギーが単色である場合、第1半価層 = 第1半価層となるが、治療用X線は連続スペクトルなので、第1半価層は第2半価層より小さい。	2020年8月20日
1・2刷	46	Memo★6	第2半価層については、・・・	単なるn半価層という呼び方もあるが、例えば、2半価層は、第1半価層+第2半価層となる。	2020年8月20日
1・2刷	135	表5-3-1、18行目 「タイプ」「感度容積」の列	タイプ「UD」 感度容積「0.002」	タイプ「 SD 」 感度容積「 0.019 」	2020年8月20日
1・2刷	147	下から2行目	フロスライン、クロスライン	両	2020年8月20日
1・2刷	153	図5-10-4	図中の「△□◇」	▲■◆ (塗りつぶす)	2020年8月20日
1・2刷	209	2行目	したがって、 I_{50} を決定するための深部電離量百分率測定に円筒形電離箱(ファーマ形を含む)は利用できない。	したがって、 I_{50} を決定するための深部電離量百分率測定には平行平板形電離箱が適する。円筒形電離箱(ファーマ形を含む)は擾乱補正係数の値が比較的小さいと見積もられる $R_{50} \cong 4\text{gcm}^{-2}$ の場合に限って利用できるが、標準計測法12ではファーマ形など電離空洞形の大きい円筒形電離箱によるPDI計測は推奨していない。	2020年8月20日
1・2刷	213	下から3行目	「このような配置法を前壁変位法と呼ぶ。」の後に追加	このような配置法を前壁変位法と呼ぶ。校正深における水吸収線量計測の場合はこれで良いが、PDI計測では前壁厚を水等価厚に変換した厚さだけ水面から浮かせる必要がある。 吸収線量評価で用いる線質変換係数の計算には、前壁厚は物理長を用いているため水等価厚への変換は不要である。しかし、線質変換係数を用いないPDI測定では、電離箱表面が水面に一致した時点で電離箱基準点が前壁の水等価厚の深度にあるためである。	2020年8月20日
1・2刷	215	式7.2.2	右辺の第3項の a_1	a_2	2020年8月20日
1・2刷	334	下から3行目	Remote After Loading System(RALS)	Remote Afterloading System (RALS)	2020年8月20日
1・2刷	342	下から5行目	1300MBq	2000MBq	2020年8月20日
1・2刷	342	下から4行目	1.8 μ Sv/h	2.8 μ Sv/h	2020年8月20日
1・2刷	355	文献欄	13) 日本放射線腫瘍学会, 日本泌尿器科学会, 日本医学放射線学会: シード線源による前立腺永久挿入密封小線源治療の安全管理に関するガイドライン, 第五版, 2011	13) 日本放射線腫瘍学会, 日本泌尿器科学会, 日本医学放射線学会: シード線源による前立腺永久挿入密封小線源治療の安全管理に関するガイドライン, 第六版, 2018	2020年8月20日
1・2刷	425	4行目	放射線障害防止法	放射性同位元素等の規制に関する法律 (以下「RI規制法」という。)	2020年8月20日
1・2刷	425	15行目	http://www.nsr.go.jp/data/000045697.pdf	https://www.nsr.go.jp/data/000045697.pdf	2020年8月20日
1・2刷	425	17行目	医療法	RI規制法	2020年8月20日
1・2刷	427	6	Remote central Afterloading System(RALS)	Remote Afterloading System(RALS) ⇒P334の2行目もRemote After Loading System(RALS)なっております。統一した方が良いかと思ます。	2020年8月20日
1・2刷	427	6行目	Remote control After Loading System(RALS)	Remote Afterloading System (RALS)	2020年8月20日
1・2刷	427	下から4行目	～徹底しなければならない。	～徹底しなければならない。特定放射性同位元素の場合防護規程の作成も必要となる。	2020年8月20日
1・2刷	429	14行目	放射線障害防止法	RI規制法	2020年8月20日
1・2刷	429	下から5行目	0.0124	0.0126	2020年8月20日
1・2刷	429	Memoの2行目	放射線障害防止法	RI規制法	2020年8月20日
1・2刷	430	16行目	放射線障害防止法	RI規制法	2020年8月20日
1・2刷	440	25	1300	2000	2020年8月20日
1・2刷	440	下から11行目	しなければならない ⁶⁾	しなければならない ⁴⁾	2020年8月20日
1・2刷	440	下から7行目	1300	2000	2020年8月20日
1・2刷	440	下から3行目	可能である ⁹⁾ 。	可能である ⁸⁾ 。	2020年8月20日
1・2刷	440	Memoの最終行	ガイドライン ⁸⁾	ガイドライン ⁷⁾	2020年8月20日
1・2刷	443	3行目	規制委	原子力規制委員会	2020年8月20日
1・2刷	443	13行目	を除いてよい。	除いてはならない。	2020年8月20日

1・2刷	446	最終行	となる。多くの施設で対応に迫られることになるが、	となった。多くの施設で対応に迫られることになったが、	2020年8月20日
1・2刷	446	文献	4)「患者に永久的に挿入された診療用放射線照射器具(ヨウ素125 シード, 金198 グレイン)の取り扱いについて」(平成15年7月15日医政指発第0715002号)	4)「診療用放射線照射器具を永久的に挿入された患者の退出及び挿入後の線源の取扱いについて」(平成30年7月10日医政地発0710第1号)	2020年8月20日
1・2刷	446	文献	6)「診療用放射線照射器具を永久的に挿入された患者の退出について」(平成15年3月13日医薬案第0313001号)	削除	2020年8月20日
1・2刷	446	文献	7) 日本アイソトープ協会：アイソトープ手帳第11版, 丸善出版, 2011	6) 日本アイソトープ協会：アイソトープ手帳第12版, 丸善出版, 2020	2020年8月20日
1・2刷	446	文献	8) 日本放射線腫瘍学会, 日本泌尿器科学会, 日本医学放射線学会：シード線源による前立腺永久挿入密封小線源治療の安全管理に関するガイドライン, 第五版, 2011	7) 日本放射線腫瘍学会, 日本泌尿器科学会, 日本医学放射線学会：シード線源による前立腺永久挿入密封小線源治療の安全管理に関するガイドライン, 第六版, 2018	2020年8月20日
1・2刷	446	文献	9)「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行令第1条第3号の医療用具を指定する件」(平成15年7月15日付文部科学省告示第128号)	8)「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律施行令第1条第3号の医療用具を指定する件」(平成15年7月15日付文部科学省告示第128号)	2020年8月20日
1・2刷	168	図6-1-3(a)	図中の「 E_m 」	E_{in}	2021年7月8日